

ローマンシェード 取扱説明書

ツインシェード

このたびはカワシマセルコンローマンシェードをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の際に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

販売店様へのお願い

この取扱説明書は、店名・電話番号をご記入の上、必ずお客様へお渡し頂きますようお願い致します。

販売店名：

お読みになった後は、大切に保管ください。

1 安全にお使いいただくために

- この表記はお買い上げいただいた製品を正しく取り付け、安全にご使用いただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取り付け前にこの取扱説明書をよくお読みになり、適切な取り扱いをしていただきますようお願い致します。
- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告

この表示の欄は「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お読みになった後は、大切に保管ください。

取り付け上のご注意

警告

子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。子供をコードやチェーンで遊ばせないように注意してください。

警告

コードやチェーンが体にまきついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

警告

小さなお子さまがいるご家庭では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くにソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上があれば手が届き、事故の恐れがあります。

■安全対策品をご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。コードやチェーンの危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

一般社団法人 日本インテリアファブリックス協会

警告

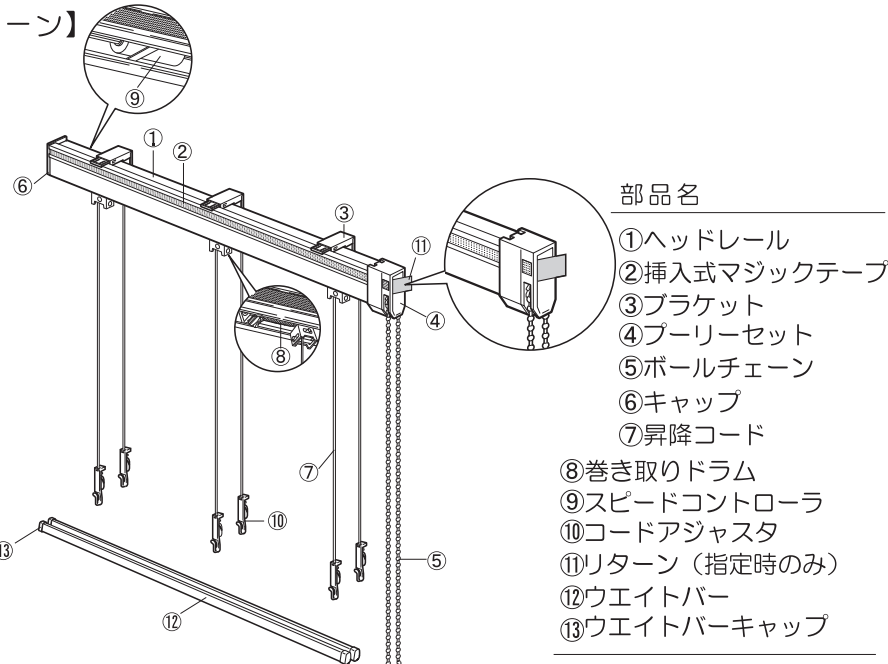
- 製品の取り付け、取り外しは必ず2人以上で行なってください。(取り付け、取り外し時落下の危険を防ぐ為です)
- ブラケットの取り付けにあたっては、取り付け部の材質や構造に適したビスを使用し、確実に固定してください。なお木部下地板厚は15mm以上必要です。
- 付属のブラケット取り付け用ビスは木枠用ですので、木質以外の下地(石膏ボード等)にはご使用になれません。
- 取り付けが不完全ですと製品が落下してケガをしたり、物を破損したりする恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作、引っ張りすぎ等は、製品の落下・破損などによる思わぬ事故の原因となりますので、絶対におやめください。
- 製品に物を吊り下げたり、無理に引っ張ったり、ぶらさがすることは絶対におやめください。製品が破損・落下して思わぬ事故の原因となります。

注意

- 必ず操作コードを持ってゆっくり操作してください。幕体やウエイトバーを持って操作しないでください。(落下や故障の原因となります)
- 昇降・作動の範囲内に破損の恐れのある物や操作の障害となる物を置かないでください。また操作の際は範囲内に人がいないことを必ず確認してください。(置物が破損したり、人がケガをする原因となります)
- 室内用です。屋外への取り付けはおやめください。
- 水漏れ(雨漏り等)の発生が予想される場所への取り付けは絶対におやめください。
- 製品は水平に取り付けてください。
- 強風の時や雨の降っている時は、製品の破損や思わぬ事故の恐れがありますので、必ず窓を開けるか製品を巻き上げてください。
- 幕体に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジン等の揮発性の有るもので拭かないでください。(生地が変色したり 変質したりする原因となります)
- メカ部の分解は破損や故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- この製品は生地等を中心に構成されていますので、火のそばでのご使用は絶対におやめください。(火に近づけると防炎品でも焦げたり穴が開いたりします)

2 構造及び部品名称

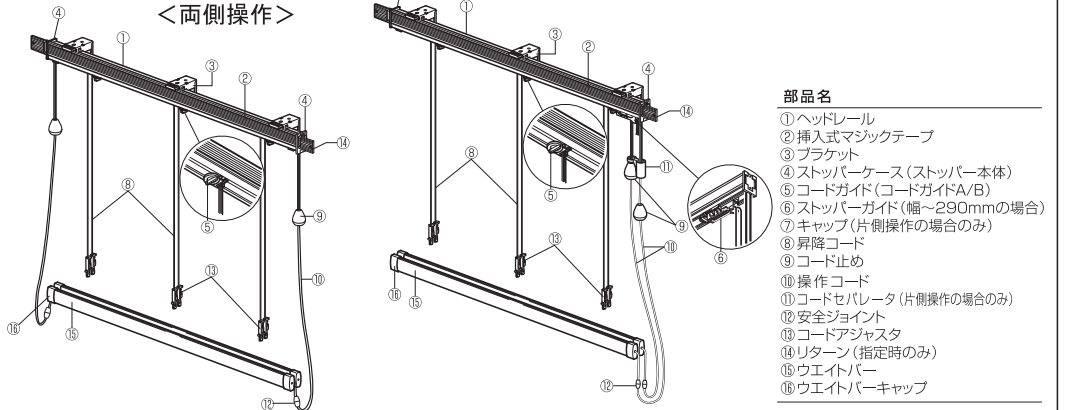
【ワンチェーン】



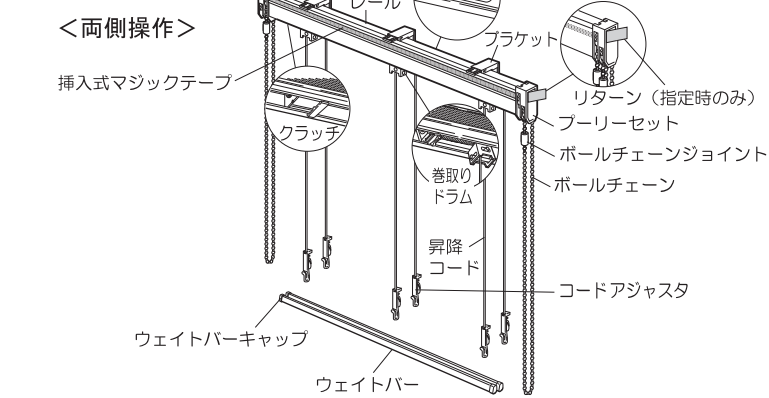
付属部品

部品名	ブラケット	ブラケット取り付けネジ (ナベφ3.5×20)
製品幅 (cm)	〈正面付け・天井付け共通ブラケット〉	
~ 120	2個	2本
~ 200	3個	3本
~ 300	4個	4本
~ 400	5個	5本

【コード式】

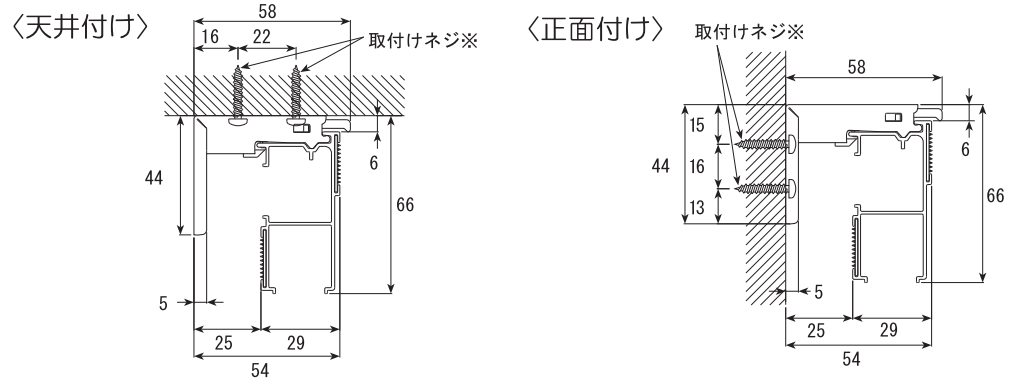


【ドラム式】



3 製品の取付け・取外し方法

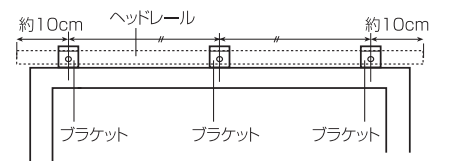
■ 取付け寸法図 (mm)



- ※ 取付けネジは下地位置の状況に応じて図のどちらかの位置に取付けてください。
- ※ 幅が2010mmを超える製品を正面付ける場合は、ブラケットの上のネジ穴で固定してください。

■ ブラケットの取付け位置

※両側のブラケットは、ヘッドレール両端から約10cmの位置に取り付けてください。

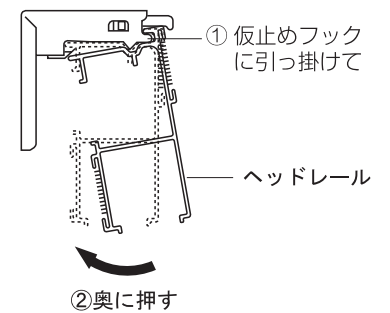


※ブラケットが3個以上の場合は、それぞれ等間隔になるように取り付けてください。

■ ヘッドレール(本体)の取付け/取外し方法

〈取付け方法〉

- ①ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ②本体を奥に「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

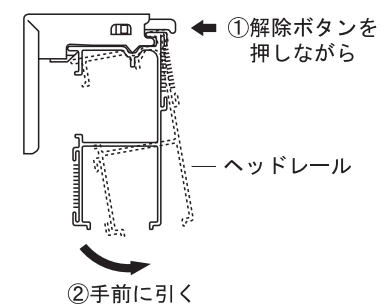


警告

本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。

〈取外し方法〉

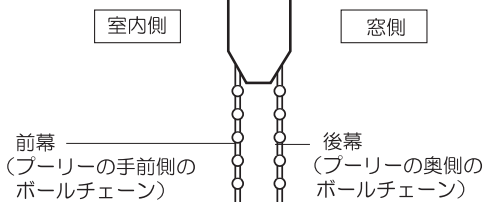
- ①ブラケットの解除ボタンを押しながら、ヘッドレールを手前に引いてください。
- ②本体を仮止めフックから外してください。



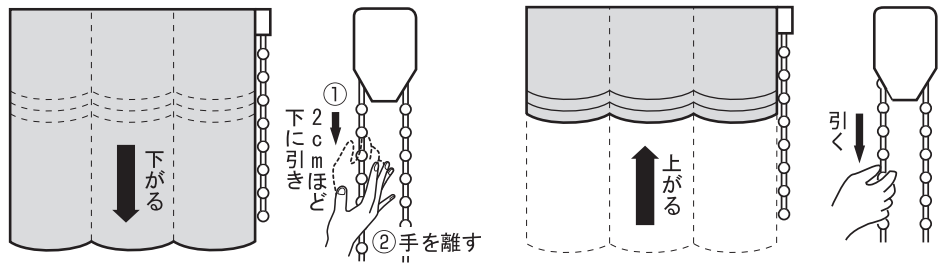
4 操作方法

前幕（部屋内側）・後幕（窓側）の識別

- 部屋内側の幕体の昇降操作はプリーンの手前側のボールチェーンで行います。
- 窓側の幕体の昇降操作はプリーンの奥側のボールチェーンで行います。



【ワンチェーン】



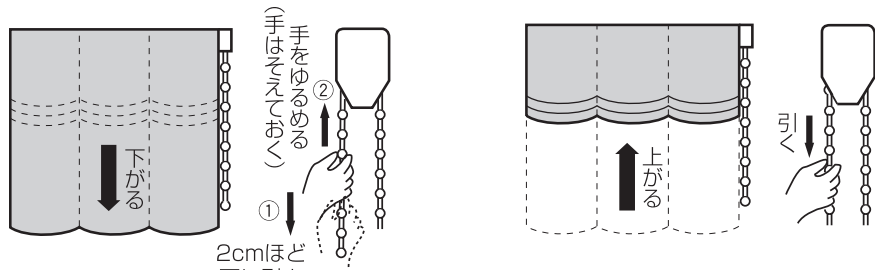
＜幕体を降ろす時＞
ボールチェーンを2cmほど引き①、ボールチェーンから手を離してください②。ストップが解除され自動で降下します。

＜幕体を上げる時＞
ボールチェーンを下に引いてください。途中でとめる場合には、ボールチェーンを引く手をゆるめるとストップが掛かり止ります。

【ドラム式】

＜両側操作タイプの場合＞

※操作コードは向かって右側が部屋内側の幕体の昇降、左側が窓側の幕体の昇降となっています。ご注時に操作位置変更された場合は逆となります。



＜幕体を降ろす時＞
手前のボールチェーンを2cmほど引き①、手をゆるめてください②。（その際少し手をそえておくようにします。）途中で止める場合は再度ボールチェーンを握り、2cm以上引いて手をゆるめるとストップが掛かります。確実にストップが掛かっていることを確かめてから、手を離すようにしてください。

＜幕体を上げる時＞
手前のボールチェーンを下に引いてください。途中でとめる場合には、ボールチェーンを引く手をゆるめるとストップが掛かり止ります。

警告

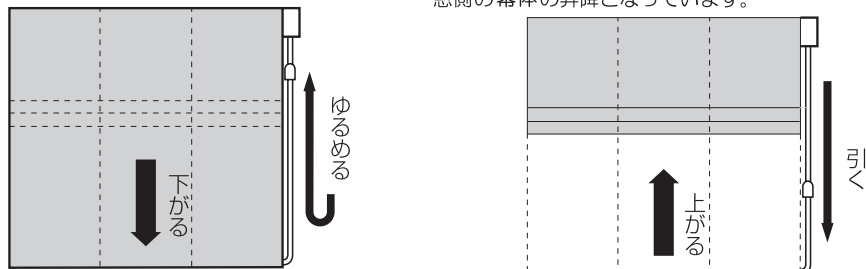
- 幕体の昇降操作は必ずボールチェーンで行なってください。
- 幕体を降ろす際に途中で停止操作を行わないでください。製品に無理な力がかかり、破損する恐れがあります。

注意

- 幕体が下降している間は、ボールチェーンから手を離してください。ボールチェーンを持ったまま幕体を降ろすと、製品から音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- 前幕、後幕ともに最上部までたたみ上げられた状態で後幕を降ろす場合、前幕に引っかかって下がらない場合があります。一度前幕を少し下ろしてから後幕を操作してください。

【コード式】 ＜片側操作タイプの場合＞

※操作コードは、外側が部屋内側の幕体の昇降、内側が窓側の幕体の昇降となっています。

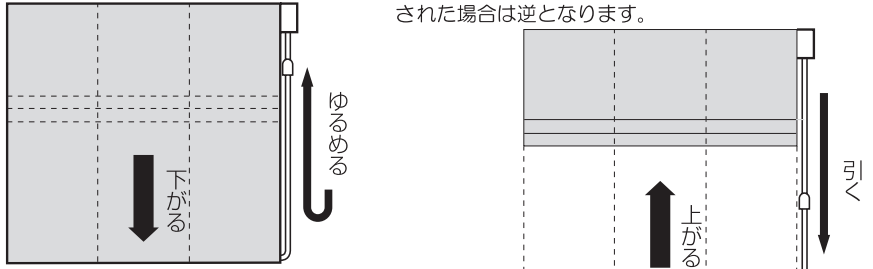


＜幕体を降ろす時＞
操作コードを少し引き、手をゆるめるとストッパーが解除されて幕体が下がります。途中で止めたい場合は、止めたい位置で再び操作コードを少し引き、手をゆるめるとストッパーがかかり、幕体が止まります。

＜幕体を上げる時＞
操作コードを下に引くと幕体が上がります。一番下まで降りている幕体を上げて止める場合は、引いている手をゆるめるとストッパーがかかり幕体が止まります。

＜両側操作タイプの場合＞

※操作コードは向かって右側が部屋内側の幕体の昇降、左側が窓側の幕体の昇降となっています。ご注時に操作位置変更された場合は逆となります。



＜幕体を降ろす時＞
操作コードを少し引き、手をゆるめるとストッパーが解除されて幕体が下がります。途中で止めたい場合は、止めたい位置で再び操作コードを少し引き、手をゆるめるとストッパーがかかり、幕体が止まります。

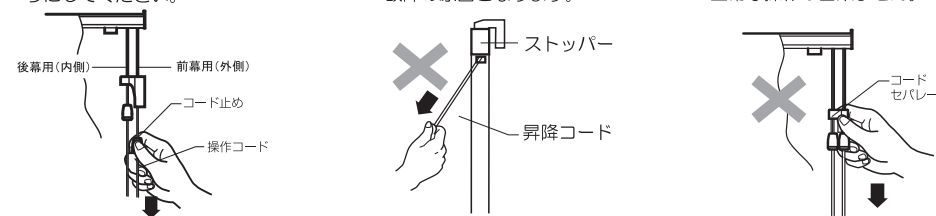
＜幕体を上げる時＞
操作コードを下に引くと幕体が上がります。一番下まで降りている幕体を上げて止める場合は、引いている手をゆるめるとストッパーがかかり幕体が止まります。

ストッパーのストップと解除は交互に動作します。

※操作を行う際は、コード止めまたは操作コードを持って真下に引くようにしてください。

●無理に手前に引いた状態で操作しないでください。故障の原因となります。

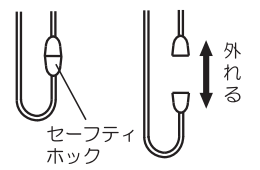
●コードセパレーターを持って操作しないでください。正常な操作が出来ません。



警告

【セーフティロックについて】

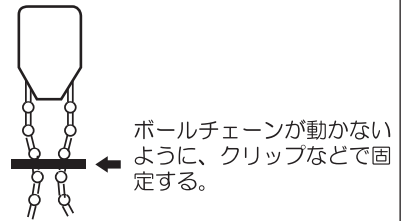
コード式には、操作コードが、特にお子様などに絡みついた場合に危険を回避するため、セーフティロックを標準装備しています。セーフティロックが外れた場合は、そのままご使用にならず、はめ直してご使用ください。



5 幕体の取付け・取外し方

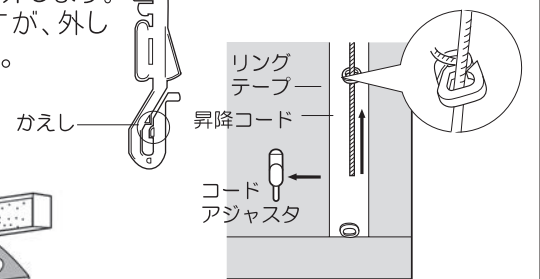
幕体の取外し方法

【手順1】幕体を降ろしきり、ボールチェーンが動かないよう市販のクリップなどで、ボールチェーンを固定します。



【手順2】幕体から昇降コードを抜き取ります。

※最下部のコードアジャスタから昇降コードをほどき、コードアジャスタをリングテープから取り外します。※かえしをさけるようにひねると外れますが、外しにくい場合は無理に外す必要はありません。



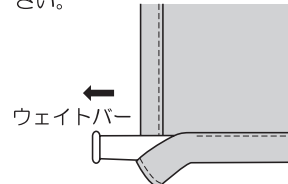
【手順3】幕体を取外します。



部材の取外し方法

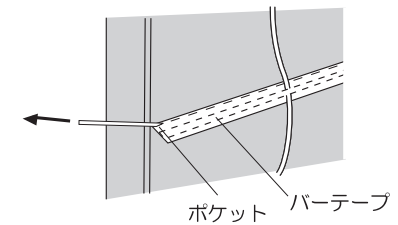
■下端ウェイトバーの外し方

- プレーンスタイル
シャープシェードスタイル
端の開口部より引き抜いてください。



■中間バーの外し方

- シャープシェードスタイル
バーテープ上部のポケットからバーを引き抜くことができます。



幕体のクリーニングについて

- 部材のついている面を内側に屏風状にたたみ、洗濯ネットに入れて洗ってください。
- 幕体の裏面に表示してある洗濯表示ラベルにしたがってください。

幕体の取付け方法

【手順1】幕体を取付けます。

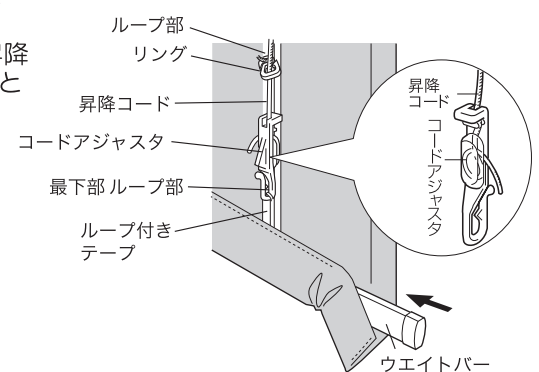
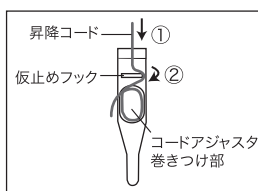
【手順2】部材を取外した逆の手順で部材をセットしてください。

※昇降コードの長さは、コードアジャスタで調節できます。



各スタイルの下部取付け方法

- ①最下部のリング（ループ）にコードアジャスタを取り付けます。
- ②幕体の丈のバランスを調整しながら昇降コードをコードアジャスタにしっかりと巻きつけます。
- ③ウェイトバーを取り付けます。



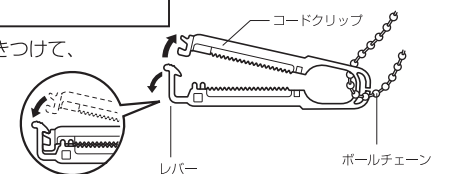
コードクリップの取付け/使用方法

警告

- お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

- このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。

- コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。



おことわり

- 縫製加工上のマーキング（チャコ/紫色）が残っていることがありますが、色は数日経てで消えます。早く消したい場合は以下の要領で行なってください。

- ①水につけた布を軽くしぼります。
※濡らす水は蒸留水を使うとよりきれいに仕上がります。
- ②マーキングが残っている箇所を布で軽くたたかすようにして、濡らします。
※綿等、縮みやすい素材は濡らし過ぎないように注意してください。

- 製品仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

故障・修理について

お買い上げ頂いた販売店へご連絡ください。購入先が不明の場合は、弊社製品を取扱っているお近くのインテリア専門店などにお問い合わせください。